

## 医療公開講座のお知らせ

当院では毎月「医療公開講座」を開催しています。

病気、お薬、食事、運動、医療費など、様々な内容で少しでもみなさまのお役に立ちたいという  
思いから情報発信しています。

今後も下記の日程・内容で講座を行いますので、みなさまふるってご参加ください。

日付	内容	講 師
平成28年 10月13日(木) 15:00~16:00	生理機能検査とは…。 ～どんな検査ですか?～	検査科 係長 久保田 寛興
平成28年 11月 8 日(火) 時間未定	心臓疾患と食事について(仮)	心臓血管外科 白杉 岳洋 栄養科 北澤 佑衣
平成28年 11月30日(水) 時間未定	整形外科疾患について(仮)	整形外科 部長 片山 一雄

※11月の医療公開講座は、新越谷駅近郊にある「サンシティホール」で開催予定です。



参加の申し込みは、総合受付または地域医療連携室へお声掛け  
いただきか、こちらの番号へお問い合わせ下さい。

春日部中央総合病院 地域医療連携室  
TEL 048-736-1303 (直通電話)



IMS グループからのお知らせ

## 医療・介護のことでお悩みはありませんか？

IMSグループIMS総合サービスセンターが、みなさまからの医療・介護のご相談をお受けいたします。  
詳しくはホームページをご覧ください。

**FREE** 0800-800-1632

\*050]からはじまるIP電話および国際電話からはご利用いただけません。

**03-3989-1141** (代表)

受付時間／平日8:30~12:30 土曜日／8:30~12:30(日祝・年末年始休み)



IMS総合サービスセンターのサービス内容や、IMSグループの最新情報をご覧いただけます。

<http://www.ims.gr.jp/gscenter/>

〒170-0013 東京都豊島区東池袋1-21-11 オーク池袋ビルディング8F

IMSグループ 医療法人財団 明理会

## 春日部中央総合病院

〒344-0063 埼玉県春日部市緑町5丁目9番4号

TEL:048-736-1221 FAX:048-738-1559

<http://www.kasukabechuo.com>

認定施設

厚生労働省臨床研修指定病院／日本医療機能評価機構認定病院／日本内科学会認定医制度教育関連施設／日本循環器学会認定循環器専門医研修施設／日本清血管インター・ペンション治療学会研修施設／日本不整脈学会・日本心電学会認定不整脈専門医研修施設／腹部大動脈瘤ステントグラフト実施施設／胸部大動脈瘤ステントグラフト実施施設／日本外科学会外科専門医制度修練施設／日本消化器外科学会専門医制度修練施設／日本整形外科学会専門医研修施設／日本脳神経外科学会専門医認定制度指定訓練施設／日本泌尿器科学会認定専門医教育施設／日本透析医学会専門医制度教育関連施設／日本静脈経腸栄養学会NST稼働施設／日本麻酔科学会麻酔科認定病院／看護大学・専門学校実習病院

IMSグループ 広報誌 プラザイムス

2016.10  
Vol.30

春日部中央総合病院

WITH A WILL  
ウィズ ア ウィル

## 心雜音

心臓血管外科医師 佐藤 健一郎

健康診断で良く行われる聴診。聴診でわかる事は色々あります、私は心雜音をメインに聞いています。なぜならば、心雜音で発見される非常に怖い病気があるからなのです。

それは大動脈弁狭窄症です。大動脈弁とは左心室と大動脈の間にある弁で、心臓から血液が駆出される出口にあたる部分です。この弁が高齢者の退行性変性、もしくは先天性、その他の原因で固くなり、狭窄してしまうのが大動脈弁狭窄症です。

心臓の出口が狭くなるということは、全身へ血液が十分に流す事が出来なくなり、突然死の原因となっています。脳に十分な血流がいかなくなれば、失神してしまう事があります。

また、心臓の出口が狭くなってしまうことで心臓自体は今まで以上の力で血液を送り出さなければならなくなるので、負荷をかけて筋トレを行っている状態になります。そのために筋肉の固まりである心臓は筋肉モリモリの状態でいわゆる心肥大になってしまいます。すると、筋肉モリモリの心筋は血液をよけいに必要としますが、心臓への血流は大動脈から流れてくるので、大動脈弁狭窄症の状態では十分な血液が流れきません。心筋虚血の状態になってしまいます。狭心症と同じような状態で、心臓が激しく動くようなどきに胸痛がでてきてしまうことがあります。



このような症状が出てきたときは、もうすでに進行している状態で死までのカウントダウンが始まっています。データに基づくと、平均生存期間は狭心症が出てから5年、失神がでてから3年ともいわれています。治療は外科的治療しかありません。固くなってしまった大動脈弁を切除して人

工弁をいれる人工弁置換術です。人工弁には機械弁と生体弁の二種類あり、患者さんの生活、年齢などで使い分けられています。どちらも性能が日々向上てきておりトラブルも減少しています。

最近では、経カテーテル的人工弁置換術という低侵襲手術もできましたが、現状では通常の人工弁置換術に耐えられることの出来ない患者さんに限定して行われています。

この非常に怖い大動脈弁狭窄症ですが弁置換をすることにより、予後が格段と改善します。無症状の時期が長く、症状が出てからは死亡までのカウントダウンが始まっています。そのために無症状の時期にこの病気を見つける事が大事になってくるわけです。それができるのが健康診断での聴診であると考えています。

心雜音と言われているのに、二次検査にいかずに大動脈弁狭窄症がどんどん進行してくる患者さんをよくみます。二次検査で超音波をすればすぐに診断がついて、早めに循環器、心臓血管外科への受診をお勧めします。



## 病院理念

愛し愛される病院

## 基本方針

- 求められる医療の実践  
24時間、より早く安心安全な診療
- 地域連携推進  
地域に密着した医療の提供
- 医療人としての質の向上  
医療人の自覚と技術向上への教育



医療公開講座の開催風景

よろしく  
おねがいします

H28年7月より循環器科に入職いたしました須永と申します。動脈硬化によって心臓の血管(冠動脈)が細くなったり(狭心症)、詰まったり(心筋梗塞)する「虚血性心疾患」のカテーテル治療を専門としています。6月まで北海道で地域医療に従事し、虚血性心疾患を含めた心・血管疾患全般(心不全、不整脈、弁膜症、心筋症、末梢血管疾患など)に対応しておりましたので、胸、足の調子が悪いと感じる方は、いつでも受診にいらしてください。

循環器科  
須永大介



湯田 医美

平成28年7月1日  
より春日部中央総合  
病院に赴任いたし

ました、湯田匡美と申します。主に消化管の病気を専門とし診療を行っております。当院では消化管の疾患のみならず、様々な疾患に対し外科医の立場から受診された患者様に貢献したいと考えております。胸腔鏡や腹腔鏡などの手術にも対応いたしますのでお気軽にご相談ください。

平成28年7月より当院外科に赴任致しました、中島啓吾と申します。平成25年に東京慈恵会医科大学を卒業し、それ以降消化器一般を専門に診療を行ってきました。一人でも多くの方の役に立ち、地域に医療に貢献できたらと考えております。

消化器のことでお困りでしたらいつでも当科へいらしてください。

外科  
中島 啓吾



## 患者様満足度アンケート

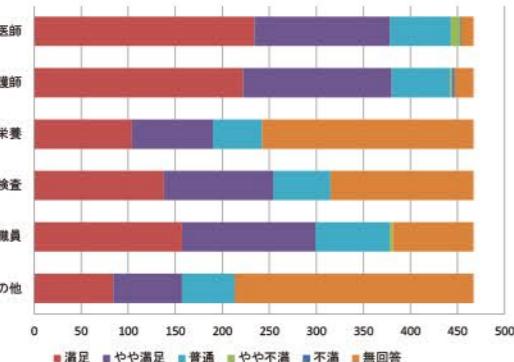
昨年に引き続き、患者様満足度アンケートを実施致しました。

回答いただいた結果を一部抜粋の上、報告させていただきます。

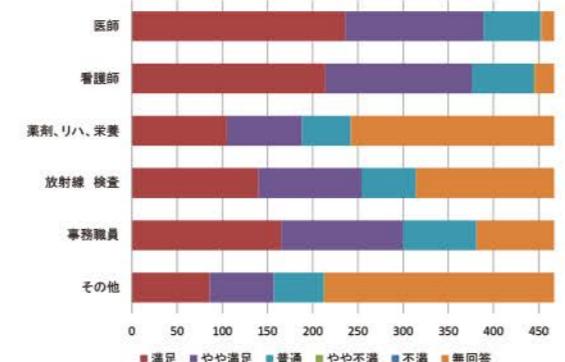
期間：平成28年7月11日～7月23日 回答数：630枚(外来467枚、入院163枚)

※その他アンケート集計結果は1階B棟とC棟繋ぐ連絡通路に掲示しております。

### 職員の言葉遣いについて



### 職員の身だしなみについて



### 今後も当院にかかりたいか



### 【まとめ】

多数のご意見をいただき、誠にありがとうございました。患者さまからいただきましたお褒めの言葉、お叱りの言葉を真摯に受け止め、今後は、受診をした皆様が「今後もかかりたい病院」と思って頂けるような病院を目指し精進してまいります。

アンケートは上記期間で行いましたが、院内各所に『意見箱』を設置しております。お気づきの点がございましたら、ご意見を賜りますようお願い申し上げます。

『意見箱』で頂いたご意見と回答については、正面玄関入って左側の掲示板に掲示しております。

### CS委員会の役割とは…

CS委員会は、Customer Satisfaction(顧客満足)の略で、当院に関わる方(患者さま、ご家族さま、各医療機関、業者等)へのサービスを促進することを目的とし、問題点を抽出・改善策の検討・実行計画の立案実施(周知)を行います。

活動内容としては、院内各所に「意見箱」を設置し、集計・改善や年1回「患者様満足度アンケート」を実施し、問題点の見直し、改善策の成果の確認。CS委員を中心に各部署身だしなみチェックや、新人対象の接遇応対の研修会を開催しています。今後も、委員全体一丸となりCustomer Satisfactionの向上を努めたいと思います。

今、看護は、  
こんな取り組みを やっていま～す!

### ◆退院支援

住み慣れた地域で、患者様が安心し、納得して療養や生活を継続できるよう退院支援活動を積極的に行ってています。また介護度、医療度の高い患者様には、訪問診療も行っています。患者様、ご家族のお力になれるよう、今後も活動を活発に継続していきたいと考えています。

### ◆認知症ケア

4月より、認知症ケアの質の向上を目的として『認知症ケア委員会』を10名で発足しました。

使いやすい手順書の作成チームと、院内研修企画チームに分かれ活動しています。認知症ケアに対して理解が深まるような取り組みを目指して頑張っています。



## 秋のいろいろ

### 旬な食材

野菜…里芋、青梗菜、ロメインレタス、マッシュルーム、大根、人参、ごぼう、さつま芋、かぼちゃ、かぶきのこ…しめじ、きくらげ、なめこ、椎茸、舞茸

種実…銀杏

果物…柿、栗

魚介…ほっけ、秋刀魚、銀だら、鮭、かれい、鰯、カニ



### スポーツの秋

◎登山、ハイキング…快適な気候と紅葉を楽しみながら、旬な食材発見!  
◎運動会 ◎サイクリング ◎キャンプ ◎どんぐり拾い

### 芸術の秋

◎紅葉狩り…近くの紅葉スポットを探してみよう!  
◎ハロウィーン ◎陶芸体験 ◎美術館鑑賞

### 食欲の秋

◎お月見…綺麗な月を見ながらお月見料理やお団子を楽しんでみては☆  
◎フルーツ狩り…ぶどう、梨、りんご、みかんと秋はフルーツが盛り沢山  
◎きのこ狩り…毒キノコには気を付けて!!  
◎ピクニック ◎栗拾い ◎焼き芋

### 読書の秋

◎気になっていた本を読んでみては☆



845 209 965 215

外で体を  
いっぱい動かすのも  
良いですよ  
(^ ^)

秋は美味しい  
食べ物が  
たくさんあります☆